

わたしたちは歴史の中に生きている 第2弾 講演会

歴史に学ぶ

～「中国残留邦人」問題を契機に、

日中関係を考える～

2012 年は日中国交正常化 40 周年でした。しかし、現在さまざまな問題が起こり、日中関係がギクシャクしていることに、多くの人が不安を感じています。「中国残留邦人」やその家族、中国出身者からも強い不安の声が聞こえてきます。

わたしたちが感じている“不安”の正体を知るために、そして友好な日中関係を築いていくために、「いま何が起きているのか」を過去の歴史を学ぶことから照らし出していきたいと思います。どうぞ奮ってご参加ください。

※戦前・戦中の国策によって「満洲」へ送り出され、戦後、国に棄てられた「中国残留邦人」。

2008 年にようやく新支援法が施行されましたが、配偶者、子どもや孫に対しては何の保障もなく、社会の中で様々なかたちで問題が引き継がれています。

■日時：2013年1月20日（日） 午後1時30分～4時30分

（開場：午後1時15分）

■講師：井出孫六さん（作家）

著書：『終わりなき旅―「中国残留孤児」の歴史と現在』

『中国残留邦人一置き去られた六十余年』など。

太田昌国さん（編集者・民族問題研究者）

著書：『「拉致」異論』『暴力批判論』『チェ・ゲバラ プレイバック』など。

■ところ：三鷹市市民協働センター 第一会議室 （参加費無料）

三鷹市下連雀 4-17-23／TEL:0422-46-0048 ※裏面の地図をご参照ください

会場:三鷹市市民協働センター

(三鷹市下連雀 4-17-23 / TEL:0422-46-0048)

■中央線三鷹駅から：

◆徒歩 15 分

◆小田急バス ⑦番のりば「仙川・晃華学園東・杏林大学病院」行に乗車
③番のりば「調布駅（西野経由）・国際基督教大学・武蔵小金井駅」行に乗車
⇒「八幡前」下車、徒歩3分

■京王線調布駅から：

◆小田急バス ⑪番のりば「三鷹駅（西野経由）」行に乗車
⇒「八幡前」下車、徒歩3分

■京王線仙川駅から：

◆小田急バス ①番のりば「三鷹駅」行に乗車
⇒「八幡前」下車、徒歩3分

